



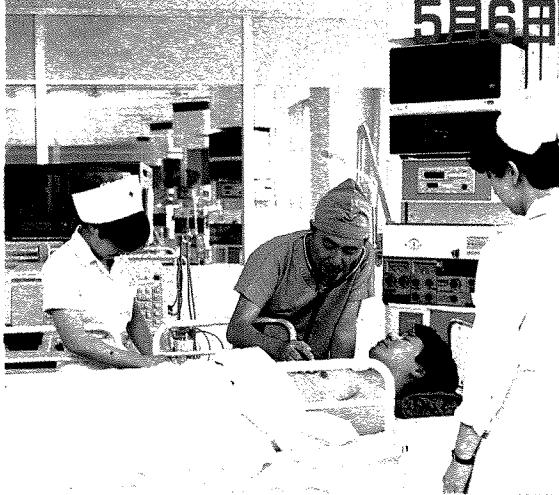
県民の友

血管造影撮影装置

発行 和歌山県 知事公室 広報企画課 〒540 和歌山市小松原通(1番地) 0734(32)4111 №573

昭和61年
5月号

24時間体制で命を守る 5月6日 和歌山県赤十字救命救急センター オープン

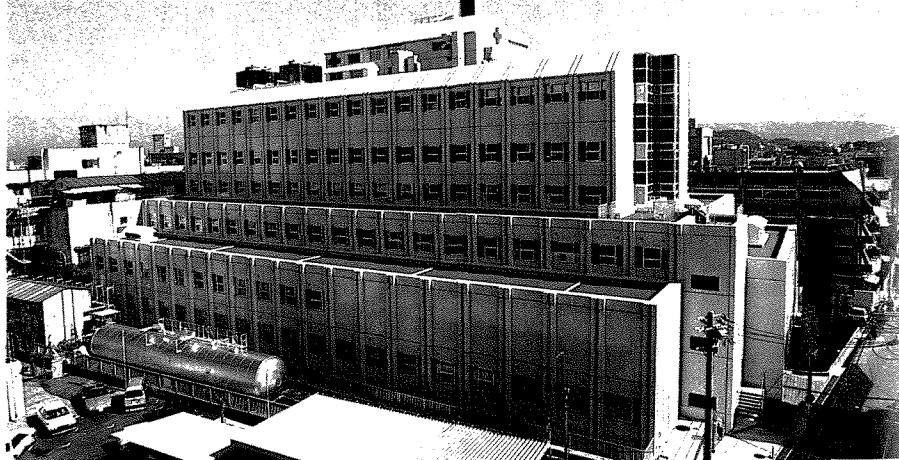


ICUでの治療

健康でいたいという望みはみんなが持っているもの。県ではその願いを実現するため、これからも更に施策を充実させて県政の基本目標である「健康和歌山」の実現につとめます。

救命救急センターは、直接生命を脅かす状態にある救急患者を対象とする高度の医療施設として、ICUやCCU、血管造影撮影装置など、最先端の医療機器を備え、専門の医療スタッフが二十四時間待機しています。

「深夜、交通事故で大けが」「脳卒中、心筋梗塞など一刻を争う病気で倒れた」私たちの身近でよく聞かれることです。このような、命にかかる事故、病気に即座に対応できる救命救急センターがオープンします。



救命救急センターの概要

場所 和歌山市小松原通四丁目一番地

建築面積 約二千九百九十九平方メートル

二十二床 主な機器 ICUs(集中看護ユニット)六床、CCU(心臓看護ユニット)二床、アンギオシステム(心臓用及び頭、腹部用の血管造影撮影装置)

超音波血流診断装置、脳定位撮影装置など

運営 和歌山赤十字病院
県の建設補助金 十億三千万円
県の運営補助金 今年度 四千六百万円

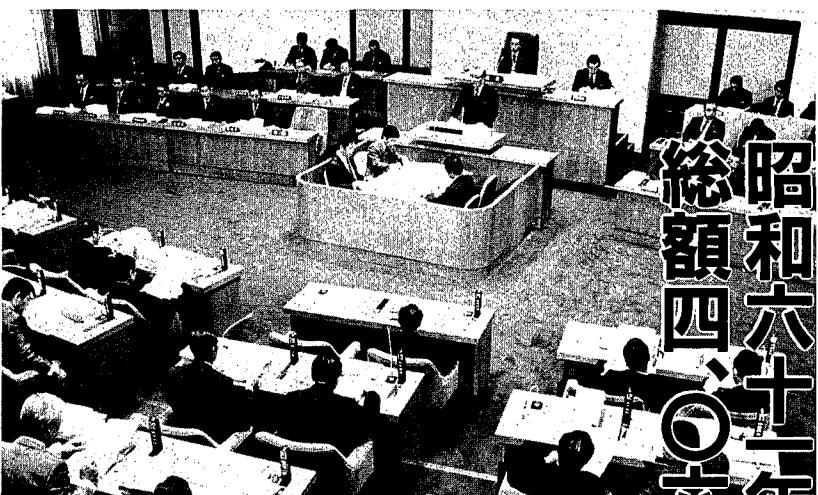
**昭和六十二年度当初予算を可決
総額四、〇六五億余万円**

二月定例会は、二月二十六日から三月二十七日まで開かれ、昭和六十一年度一般会計三、三一八億余万円特別会計六〇五億余万円、企業会計一四一億余万円の当初予算など六十八議案が可決されました。

また、知事専決処分報告二件について承認・継続され、査中であった昭和五十九年度歳入歳出決算についても認定されました。

このほか、「紀の川高規格道路（仮称）の早期建設に関する意見書」が可決され、関係機関へ送付されました。

本会議には二十人の議員が質問に立ち、昭和六十一年度当初予算、第四次長期総合計画、関西国際空港建設及び地域整備計画、紀の川の水問題、半島振興、行政改革、同和対策、教育、福祉、経済、農林の諸問題など県政全般にわたって活発な論議が交わされました。本会議での知事の提案理由の説明及び質疑に対する答弁の主なものは次のとおりです。



県政の運営について

情報化などの進展による新しい成長の時を迎えていた。このような時代の動きを的確にとらえ、新たな飛躍と繁栄の道を展望し、活力ある豊かな地域社会の実現をめざす適切な施策が今こそ必要である。昭和六十一年度は、県勢の活性化と生活・文化的の質的向上をめざす第四次長期総合計画が二十一世紀に向けて、実質的にスタートする年である。

現在、世界市場をとりまく円高動向は、本県の産業にも大きな影響をもたらしている。国際的な変動に対応できる足腰の強い産業構造を築くには、従来にも増して企業立地の推進、農林水産業及び地場産業への先端技術の導入と開発また、情報化への対応などの諸施策を急がねばならない。

一環として和歌山、奈良、京都を結ぶ高規格道路の構想については、国の高規格幹線道路網一万余キロ計画の中に、さらに白浜空港ジット化については、第五次空港整備五カ年計画の中には非採択されよう全力を尽くす覚悟である。また、関西国際空港建設に伴う波及効果を県域に展開するほか、半島振興法の地域指定をとりつけ県民一人ひとりが主役となり、日に希望のもてる新しい紀伊半島の時代を創り出すため積極的に県政を進めていく。

ものと考えている。今こそ、学校・家庭及び地域社会がそれぞれの役割を果たし、積極的な取り組みを構じなければならない。

生活に潤いと生きがいを与える文化の振興とともに、引き続き教育の発展に努めたい。

六〇年代の心の時代にふさわしく、創造的で活力ある県づくりと県民一人ひとりの幸せを競き上げる「活力和歌山」「健康・福祉和歌山」「教育・文化和歌山」の県政基本目標を柱として行政全般にわたり、その実現をめざして私の全精力を投入し、懸命の努力をする決意である。

役割を果たし、積極的な取り組みを構じなければならない。
生活に潤いと生きがいを与える文化の振興とともに、引き続き教育の発展に努めたい。

六〇年代の心の時代にふさわしく、創造的で活力ある県づくりをする「活力和歌山」「健康・福祉和歌山」「教育・文化と歌山」の県政基本目標を柱として行政全般でわたり、その実現をめざして全力を精を注入し、懸命の努力をす

等の問題が山積した大きい時代の流れの中にあると思う。国内においても財政再建、行政改革等々の諸問題をかかえていく中で、県の地域発展をいかに果たすかを考えるとき非常に難しい厳しい時代と把握している。そうした中で重点的配分をすすめ高速道路、空港、情報通信などの交通通信ネットワークの形成、地場産業の振興、先端技術等の工場誘致、農林、水産業の振興等を図つていかなければならぬ。

また、文化等の振興とともに、良

さらに、紀南観光の新拠点となるグリーンピア南紀が四月四日にオープンするが、今年は吉野熊野国立公園指定五十年の年であり、熊野の文化を背景とするイベントを連続的にくりひろげ、紀南活性化

本県をとりまく非常に厳しい財政事情に対処するため、予算編成に先がけて全般的に事務・事業の点検作業を実施し、また、マイナ

第四次長期総合計画

県民の友

現在、県において作業中の関西国際空港関連地域整備計画策定の基本方針は、空港の直接活用圏の紀北地域を中心としながらも、広域的な視点から、空港と特に関連が深いと考えられる地域をも対象

国際空港を国内便として最大に利用できるよう対処していきたい。関西国際空港二期計画への対応については、県勢浮揚のため、是非全体計画で実施されることを願つてゐる。

という両面からこの関西国際空港を認めてきた訳で、たとえ、大阪国際空港が存続したとしても、関西

関西国際空港及び地域整備計画

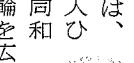
き環境づくり、健康な町づくり等
地域づくりを進めていかなければ
ならない。県のもつ海洋、森林、
温泉、水等の資源をなお一層活用
して、これからやってくる精神文
化の時代に県の未開発資源を開発
し、日本的な国際リゾート基地と
しての和歌山県の在り方を考えて
いきたい。ただいま、中間報告を
提出させていただいているが、県
民の皆様の積極的な参加とご意見
を賜り、より素晴らしい長期総合
計画を作りたい。

田高問題

円高問題：最近の急速な円相場の高騰は、輸出関連中小企業、地場産業に深刻な打撃を与えていた。このため国においても昨年末以来、金融面を中心とした緊急対策が講じられてきたところである。

また 去る二月二十五日には、我が国の経済は、いま、内需拡大型経済への構造転換を迫られていくとして、事業転換対策を柱とした緊急経営安定対策税制の特別措置、信用補完対策等を盛り込んだ「特定中小企業者事業転換対策等が公布、施行され、臨時措置法」が三月四日には、一八三業種が指定されたが、このうち、本県の代表的な地場産業として、漆器、ボタノン、皮革、メリヤス、パイル、縫製、染料中間物、染色整理業等が含まれており、現在、法施行に伴う事務手続きを進めているところであり、関係機関とも連携し、円滑な活用を図っていきたいと考えている。

県同和委員会では、県民一人ひとりに同和運動の輪を広げ、同和問題に対する認識と理解を高めようと、毎年啓発ポスターを募集しています。



平 竜也君

点が入選しました。
最優秀作には田辺市稻成小学校二年、平竜也君の作品が選ばれました。この作品はポスターとして県内各地に掲示されます。また同和運動推進月間中の十一月一日～十日の間、全入選作品が和歌山ステーションビルと県庁で展示されるなど啓発ポスターは毎年同和運動の推進に大きな役割を果たしています。

同和運動啓発ポスター一決まる

点が入選しました。



健康教育

保健婦は皆さんの健
康ライフの良きパート
ナーとしてお役に立ち
たいと思っております
ので、気軽に保健所に
お立ち寄りください。

は保健婦の大きな仕事です。

直接家庭を訪問し看護サービスを行つたり、療養についての指導、妊娠・育児や健康に対する助言など、家庭に合った看護の方 法や生活の適切なアドバイスを行う家庭訪問

家庭訪問
保健センター、母子健康センター、
病院等グループ指導にあたつて
います。これらは保健所、市町村、
また集会所等皆さんとの身近なところ
で行われています。

お気軽にご相談ください

保健婦は健康ライフのパートナー

保健所は人々の病気予防、健康増進、環境衛生など、公衆衛生の中心として市町村、医療機関等と緊密な連絡をとりながら地域の健康づくりにつとめています。この保健活動の一端を具体的に地域で行っているのが保健婦です。

応じています。簡単なものは電話でも相談を受けています。

病気の早期発見のため、乳幼児
結核、成人病検診等の定期的な検
診をすすめたり、結果について必
要な助言を行うなど検診にもかか
わっています。

健康教育

A black and white photograph showing two people from behind, looking down at a small electronic device held by the person on the left. The person on the left is wearing a light-colored shirt and has their hair pulled back. The person on the right is wearing a white shirt and has dark hair. They appear to be examining something on a screen or a small device.

INDUSTRY 地場産業の活性化

を目標として産業の活性化に強力に取り組みます。企業誘致などとともに県経済の特色を生かして発達していくと根ざし、多くの人々に就業の場

高により、県下の地場産業も影響を受けていますが、この苦境を高い技術力で日々、創意、工夫に取り組んでいます。を助け、産官一体で技術立県を図るうとたが、これからも更に内容を充実させ



工業試験場では最新の設備を備えています

技術力の向上をはかります

近年の技術革新は、エレクトロニクス、バイオテクノロジー等先端技術を中心とした高度化、複合化等めざましいものがあります。

地場産業の発展を図るために従来の技術水準から脱皮して、より高度な生産加工技術、研究開発能力を身につけ、ソフト化、システム化する産業の流れに対応しています。

LOCALLY IN 進めています地場

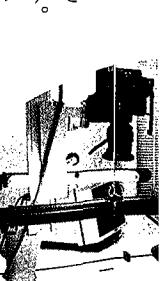
本県では「活力わかやま」を目指し組んでいます。中でも地場産業の振興、経済浮上にならざるを禁じます。地域たものだけに地域にしっかりと根をおろすことを提供しています。

昨年末から急激に進んだ円高により、情勢はたいへん厳しくなっています。乗り切ろうと産業界全体で日々、創

県では、この産業界の動きを助け、産業の各種の事業を実施してきましたが、二つ目は地場産業の発展につとめます。

ム化する産業の流れに対応しています。
かなければなりません。

このため県では技術立県をめざします。



県工業試験場

「技術力の強化」……新技術の研究開発、既存技術の高度化・技術交流・技術移転の促進を図るために、中小企業技術開発費補助金の拡充、技術高度化補助金の創設、異業種交流プラザ、技術アドバイザー制度の充実など

「技術研修・品質管理研修などの開催

「技術開発体制の整備」……工業試験場・漆器試験場の巡回技術指導の強化、技術情報能力等の充実を図ります。今年、工業試験場に超精密計測機など先端技術指導設備を整備充実し、工業技術セミナーの開催、産業技術情報の充実、産官学共同研究開発のための移動工業技術大学の設置などを中心にソフト面の充実に取り組みます。



融資を充実させ円高に
対処します

以前から金融制度について充実化を図っていますが、最近の急速な円高で深刻な影響をうけている中小企業に対して特別枠として15億円の「緊急対策資金」を創設しました。また、「先端機器導入等資金融資制度」のなかに、従来の先端機器導入のほかに、先端技術の研究開発を行う中小企業に対しても低利融資を行います。

自己資金が調達できない中小企業に

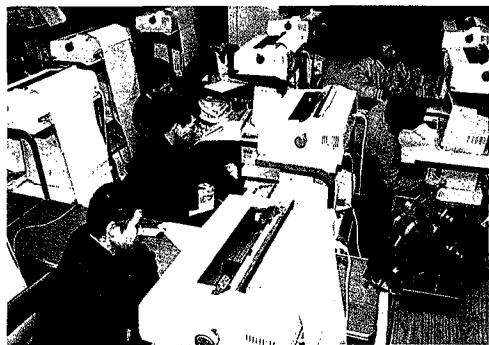
対して無利子で設備資金の半額（中小企業近代化資金）を融資しています。

また、「中小企業設備貸与制度」により、県の中小企業振興公社が機械設備を代わって購入し貸与しています。

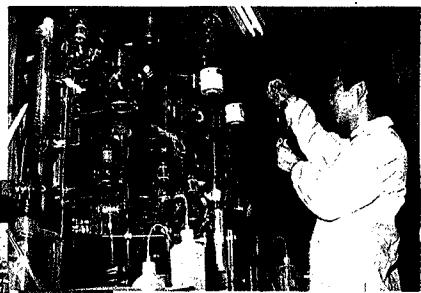
融資を充実させ円高に 対処します



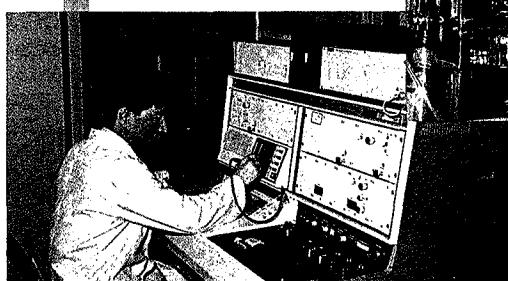
技術アドバイザー制度では技術者が無料で相談に応じています



県工業試験場で実施されているパソコン研修



産官学共同研究による地域フロンティア技術開発



産地振興、各種補助制度などについてのくわしいことは県産地振興課・県事務所産業課 融資制度については県商企画課、県事務所産業課、県中小企業振興公社にお問い合わせください。

会社がマイクロエレクトロニクスを利用して新分野へ進出することになり、県工業試験場のマイクロコンピュータ技術研修に参加しました。半年間、夜十一時ごろまで、ソフト開発からハードの回路設計まで実践的に教えて頂き、終了後もよく相談に行っています。県内の企業でも先端機器の導入を計画しているところは多いと思いますが、工業試験場など、公的機関の研修の場が強化されるとありがたいですね。



太平洋工業株式会社
第2技術部電子システム開発課
主任 橋爪 茂さん

〒640 和歌市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

おしらせ

年金住宅福祉協会の 住宅資金
対象
厚生年金保険、船員保 険の加入者
貸付限度額
三三〇万円(一 〇〇〇万円(年利六%)
受付
6月30日まで
くわしくは年金住宅福祉協 会



試験場	県立和歌山高等学校
受付	5月20日～6月10日
県教育厅学校教育課	
奉物劇物取扱者	
区分	一般、農業用品目
願書受付	6月2日～14日
最寄りの保健所	(和歌山市は 県庁薬務課)
くわしくは受付先へ	

大学入学資格検定

市) 試験場 純の国会館(新歌舞伎
受付 5月12日～17日 県庁
砂防利水課
願書配布 県庁砂防利水課、
各土木事務所
くわしくは願書配布先へ

採石業務管理者

試驗

0 会へ
タ(0734)28-240

融資制度名	資金使途	融資限度額	年利	融資期間	
近代化促進資金	設備	5,000万円	6.2%	10年	
事業資金	運転	2,000万円	6.2%	5年	
特別小口保証資金	運転・設備	300万円	6.1%	3年	
協同組合等資金	運転・設備	組合員1億円 組合員3,000万円	6.2%	運転 7年 設備 10年	
協同組合経営合理化資金	運転	500万円	8.0%	1年	
経営安定資金	運転	1,200万円	5.7%	5年(2年)	
	同和関係	1,500万円	(同和関係 4.5%)	6年(2年)	
	設備	1,500万円		7年(2年)	
円高対策資金	運転	2,500万円	5.5%	5年(2年)	
地域改善対策 高度化事業資金	運転	組合員1億円 組合員5,000万円	5.8%	5年(1年)	
先端機器 導入等資金	導入資金	設備	5,000万円	5.5%	8年
	企業化資金	運転・設備	3,000万円		7年

() 内は据置期間

各制度には対象業種等の融資条件があります。

くわしくは農業工企画課、各農事務所産業課へ

紀州ふるさと運動補助金

対象 紀州ふるさと運動の目的に沿った事業を実施する団体（地方公共団体を除く）

補助額 補助対象経費の2分の1以内（100万円まで）

申請方法 5月31日までに各

融資額	50万円(400万円)
年利	10年間は6%, 11年目
償還期間	以降は7年, 38%
く	20年以内

くわしくは県庁建築課、各
土木事務所(和歌山土木を除
く)取扱金融機関へ

市町村を通じて各県事務所が
務課へ（和歌山市は和歌山支
役所企画調整室へ）
くわしくは県庁文化振興課

生活の営みとともに、大寺
な鎖のような連けいによつ
て支えられてゐます。防火
は行政まかせではなく、各
人が防火思想に徹し、たが
いに啓蒙し合つて火災の無
い町づくりに努力しようで
はありませんか。

最近、鶴見町では地価の上昇により建物の高層化や建て増しにつぐ建て増しによる火災予防に不利な条件が重なっています。私の住む町の周辺でも昨年は放火による火災が多発しました。

いつも大きな火災事故が発生すると防火体制は、行政の検察結果は、と騒がれます。

家庭にあっても「いじめない」「いじめられない」しつけが大切だと思う。学校、家庭、地域が一体となつていじめのない明るい純真な子どもの育成に努めていただきたい。

二度としないようになった。しかし今は説教されると逆に反抗心を持つという。ましてや校内でのいじめは先生のいる前でやるというのだから実に困ったものだ。それだけに学校でのいじめは、先生が常に生徒の行動をよく監視し人間尊重の精神を養うよう指導をお願いしたい。

いつも大きな火災事故が発生すると防火体制は、行政の検察結果は、と騒がれます。

校内暴力がやっと減少したと思ったら、今度はいじめが起き、児童生徒を持つ父兄たちに不安感を与えて社会の大きな問題になつてゐる。

東人

巣立ち

社会風紀環境浄化運動
(5月17日～31日)にご
協力ください。
性非行、覚せい剤、暴
力を追放しましょ。

ワッショイワッショイ 綱引き大会

かつらぎ町商工会青年部では、地域経済の沈滞ムードを吹きとばそうと三月十六日、同町労働者体育センターで「第一回かつらぎ綱引き大会」を開催しました。

競技には県内各地から腕自慢の五十五チーム、六百五十人が参加。一チーム八人があ一本のロープに力をあわせ熱戦を展開。尚武天才組(ジュニアA・かつらぎ町)、佐野少年野球クラブ(同B・かつらぎ町)、男十一匹元次郎(同C・かつらぎ町)、山女子勝手連(女子・貴志川町)、勝手連(男子・貴志川町)がそれぞれ優勝しました。

わかやま北南

高校生が縁結び ダブル姉妹都市提携に調印

湯浅町は3月15日、アメリカミネソタ州のケンブリッジ市と、16日には同州のブラハム市と姉妹都市提携を結びました。

これは、同町の耐久高校とケンブリッジハイスクールとは三年前に姉妹校となり交換留学生の派遣などで交流を深めてきましたが、今回これが縁となって町ぐるみの交流となつたものです。

調印内容には「互いの文化交流」「若い人々に明るく美しい将来を与えるため互いに努力する」「互いの平和と友情を保つこと」などが盛り込まれており、本県では12、13番目の友好提携になります。

(湯浅町)

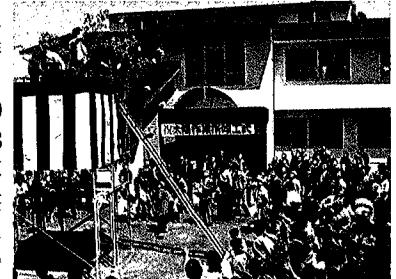


待望の太陽作業所がオープン

美浜町和田の国立和歌山病院西隣に建設が進められていた精神薄弱者の通所授産施設「太陽作業所」が完成、4月1日に開所式が行われました。

この施設は社会福祉法人「太陽福祉会」が1,000平方メートルの土地を借り受け、総事業費8,143万円で造ったもので、現在、18歳以上の精神薄弱の方26人が自宅から通いながら、縫製、手芸品づくり、洗濯バサミの組み立て、農耕などに取り組んでいます。

(美浜町)



電波で結ぶあなたと県政

テレビ (テレビ和歌山・NHK)

きのくに 明(WTV) 金曜日午後10時 (再) 月曜日午前11時
県民チャンネル(WTV) 月水金 午後8時55分 次木土 午後9時25分
日曜日 午後7時55分
豊かに生きる(WTV) 土曜日 午後6時
くらしのチャンネル和歌山(NHK)
月~金 午前11時40分 (再) 午後1時25分

ラジオ (和歌山放送)

ここにちは和歌山県です 土曜日 午後2時45分
県民マイク 土曜日 午前11時30分
県庁だより 月~金 午前11時30分 (再) 午後5時40分
土日 午後0時30分 (再) 午後6時

一方、ボウリング会場で開かれました。市内のデパートで開かれました。作品の展示会場では障害を持つ方々が作った見事な作品の数々に称賛の声が上がり、即売会、バザー、ちびっこ広場は大盛況。

(和歌山市)

障害者ふれあい作品展

*設営発表 26日まで *作品即売会 23日まで *バザー(23日まで)

主催：和歌山地域障害者ふれあい実行委員会・和歌山県

「ふれあいのつどい」開催が三月二十一日から二十五日まで和歌山市内のデパートで開かれました。

作品の展示会場では障害を持つ方々が作った見事な作品の数々に称賛の声が上がり、即売会、バザー、ちびっこ広場は

**研究実つたビタミンA
高橋克己**

シリーズ⑨

緑黄色野菜やレバーなどに多く含まれ、私たちにおなじみのビタミンA。このビタミンAの抽出に世界で初めて成功したのが、本県出身の高橋克己です。

高橋克己は明治二十年、和歌山市木ノ本に生まれました。和歌山中学、旧制三高、東京帝国大学農学部農芸化学科を経て大学院に進み、ビタミンBの発見で有名な鈴木梅太郎博士のもとで栄養化学の研究に没頭しました。その研究ぶりは、散髪する時間も惜しみ、風呂に入ることも忘れるほどで、睡眠不足で病気にならないかと鈴木博士が心配するほどでした。こうした努力が実り、大正十三年、ついにビタミンAを取り出すことに成功します。世界の学界はこの画期的な快挙を称賛してやまず、彼は桜井賞、学士院賞を受け農学博士の学位を与えられました。

その後も製作中に変質しやすいビタミンAを理想的に製造するため熱心に指導に当たりましたが翌年、腸チフスのため、亡くなりました。三十三歳の若さでした。

あ と が き

万縫の中や吾子の歯生え初むる

(中村草田男)

もののみなみずみずしい、輝きの季節です。もえぎ色から深緑へ、木々の緑の、その日々刻々のうつり変わりには感動します。少し大きさに言えば生命の躍動、生きることのすばらしささえ感じます。

○一面で紹介しました救命救急センターは、今後「健康和歌山」の核として、大きな期待がよせられていますが、県では、その建設のため補助をし、また運営にも助成をすることとしています。

